

I 認証評価結果

愛知教育大学は、大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている。

主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- 学部と大学院との連携による6年一貫教員養成コースを取り入れている。
- 平成17年度の文部科学省現代GPに「外国人児童生徒のための教材開発と学習支援プログラム」が採択され、その取組を活かし、総合演習に外国人児童生徒教育を目的とした授業が開設されている。
- 愛知教育大学教育研究基金を設け、留学支援事業として留学生への奨学金の給付を行っているほか、学生支援事業として課外活動支援及び学生表彰者等への報奨金の給付を行っている。
- 同一授業で2回のアンケートを実施し、学期の途中でも授業改善ができる仕組みを導入している。

主な改善を要する点として、次のことが挙げられる。

- 大学院修士課程の一部の専攻及び専攻科においては、入学定員超過率が高い、又は入学定員充足率が低い。
- 課外活動用の利用施設が老朽化しており、貸出物品も不足している。
- 耐震強度の脆弱な建物が多い。